

令和2年度「意見箱」に寄せられた内容と返答

令和3年8月吉日

社会福祉法人 櫻灯会
特別養護老人ホームおぎくぼ紫苑
施設長 高橋

ご利用者様、ご家族様におかれましては、日頃より施設の運営にご理解賜り誠にありがとうございます。

前年度は「意見箱」に13件の投書をいただきました。

お寄せいただいたご意見・ご要望について返答をさせていただくと共に、今回いただいたご意見をもとに施設の改善やサービスの向上に努めていく所存であります。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

<意見箱の内容>

- 1：父の元気な姿を見られて安心しています
- 2：窓越し面会ではなく、近くで顔を見たり一緒に散歩がしたい（6件）
- 3：週1回の窓越し面会では少ない。週2回は面会できると安心
- 4：感染者が減少しない間は、このままの窓越しでの面会が安全
- 5：窓越しでの面会だと冬場は寒く、夏は暑いので配慮してほしい（2件）
- 6：窓越しで電話での会話となると顔が見えにくく会話が難しい（2件）

<回答>

いただいたご意見につきましては、個別に返答をさせていただいておりますが、令和2年度のまとめとして掲載させていただきます。

- 1：温かいお言葉、ありがとうございます
- 2：新型コロナウイルス感染症対策として、ご利用者様の安全を第一に考え対応させていただいております。感染者の減少及びワクチンの効果が確認でき次第、次の段階を検討して参ります
- 3：1日に対応できる人数に限りがあるためご理解を頂く
- 4：ご理解いただき感謝いたします
- 5：冬場はヒーター、夏場はサーキュレーターを設置し対応しました
- 6：電話線の長さを調整しました

令和3年度もコロナ対策でご家族様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。